

1956年 夏山計畫



岩稜會

計 画

所 穂高を中心とする各岩場

日 七月十五日 —— 八月八日

参加者 リーダー 石原一郎

福岡県直方市殿町

石岡繁雄 名古屋市昭和区山手通り 三ノ三

伊藤経男 鈴鹿市神戶新所

重 敏彌 鈴鹿市神中河町

松田武雄 鈴鹿市神中萱町

北川チヅ子 津市栗原町屋町

森 泰造 四日市日神久島町

石原国利 東京都世田谷区堀沢町一丁目 三田彌生衛方

岩佐 弘 鈴鹿市神中水山町

長谷川光男 鈴鹿市千代崎町

黒田吟哉 鈴鹿市鎮田町
東京都目黒区駒場町七八 田中秀方

沢田孝介 鈴鹿市飯野寺家町

末嶺秀雄 鈴鹿市平田町

以下

神中高校山岳部員

・未決定者 后至急 社長宛連絡下さい。

日程

- 7月15日 石原口
(沢田 長谷川、岩佐 等 出陣)
- 16日 岳沢 水巻沢附近天幕設置
- 17日 コブ尾根 — 扇沢 — 奥穂南麓
- 18日 壘岩尾根 — 天狗コル — 西穂縦走
- 19日 天狗コル — ジャンダルム飛騨尾根 — 奥穂 — 酒沢幕営
- 20日 北尾根 — 三峰頭沢側方へ
- 21日 酒沢橋東麓 ・ 奥穂オニルンゼ (三峰頭 縦走)
- 22日 白出沢 (石原・松田 等 出陣)
- 23日 酒沢 — 横尾天幕設置 岩煙前河原へ (毛塚)
- 24日 オニルンゼ ・ 横断ルート — 北壁
- 25日 オニルンゼ ・ オニルンゼ (北川 等 出陣)
(松田下山)
- 26日 横尾 明神峯 縦走 ヒョウタン池天幕設置
- 27日 最南峰東壁 ・ 四峰東南麓
- 28日 東麓 — 明神主峰 — 最南峰 — 養纒場 — 奥又出合
東麓 — 下又目下降 — 奥又出合
ヒョウタン池天幕撤収 — 養纒場 — 奥又白出合 B.C設置
- 29日 中又白 — 奥又池前進天幕
出合天幕 中畠新道 奥又白池前進天幕設置
- 30日 四峰正面 ・ 五峰下へ ・ 三峰下へ
- 31日 オニ尾根 ・ 右岩麓試登 (北川 下山)

8月1日 追悼碑建立作業

(伊藤・室・森 等 出発)

8月2日 追悼碑建立作業

3日 一週年追悼式 (会員五 遠旅 田原君一同参加)

4日 東谷白出合天幕撤収——横尾——河沢——南麓天幕設置
(岩佐・沢田下山)
(沢田・岩佐下山)

5日 滝石 才一尾根、ウラウリ尾根、才二尾根

6日 ドーム中央稜、ドーム中央壁、才三尾根

7日 才四尾根、才五尾根、古岩稜

8日 北麓北壁

撤収——上高地——松本

9日 名古屋着

9日以後は有志により補充とする。

• 連絡場所

鈴鹿市神戸新所 大松屋四 社長

明神養護場 (荷物集散根拠地)

共計装荷

	総数	着発場荷揚高	先陣特務品	後陣特務品
ザイル	4	1	1	2 (石原-松田組)
カラビナ	18	10	8	
ハーケン	35	19	16	
トンカチ	4	1	3	
アブミ	2	2		
捨綱	4		4	
天幕	23	1 (社長)	1 (石原口)	1 (石原-松田組)
コックル	21	1		
飯盆	3		2 (忠造、沢田)	1 (石原-)
鍋	3	1	2	
食器	10	4	6	
シャモ	2	1	1	
お玉	2	1	1	
茶コシ	1		1	
庖丁	2		2	
石油コシ	3	1	2	
石油	7升	7升		
メタ	16	12		
ウケツ	10		5	5 (北川)
錠	2		2	
鋸	2	1	1	
バケツ	1		1	
和傘	1	1		
タワシ	2	1	1	
マナ板	1		1	
ローソク	30 (100)	200 8 ヤコフ 4	100 12	
ハシ	10	10		
石油カン	23	2	1 (1升)	
フィルム	10		10	
花火				1 (石原-)

出次、油次装荷

(先陣組)

ザイル (2) カラビナ (8) ハーケン (10) トンカチ (2) アブミ (1) 捨綱 (2) 天幕 (社長 1)
 コックル (1) 飯盆 (2) 和傘 (1) 食器 (4) シャモ (1) お玉 (1) 茶コシ (1)
 庖丁 (1) 石油コシ (1) 石油 (1升) メタ (若干) ウケツ (3) 錠 (1) 鋸 (1)
 バケツ (1) 油コシ (1) タワシ (1) マナ板 (1) ローソク (10) ハシ (5) フィルム (5)

横尾装荷

(石原、松田組 着発場 → 横尾 持参)

出次・油次装荷: ザイル (1) カラビナ (6) ハーケン (10) トンカチ (1) アブミ (1)
 飯盆 (1) 鍋 (1) 食器 (2) 石油 (1升) 石油コシ (1) フィルム (2) 天幕 2人用 (石原)

以後

全装荷

食糧

調味料

	総数	差込場荷揚済	先降隊持分	後降隊持分	
塩	3.5石	1.5合	2合		
味噌	500匁		400匁	400匁	社長組
醤油	1.5升	5合	1升		
砂糖	25斤		1.5斤	1斤	"
角砂糖	1箱	1			
酢	5合		3合	2合	"
ササゲ油	3合	1合	2合		
ゴキウ	200匁	50匁	150匁		
ワズリ粉	4袋	2	2		
味の素	2	1	1		
コシコ	2	2			
精口	4		4		
モニガ	4匁末		4匁末		
マヨネーズ(大)	1 S.B.1			1	社長組
カレー(即席)	3	3	S.B.1		
小麦粉	1袋		1袋		
ハヤシ粉	1	1			
水タービ	3.5	1.5	2コ		
スキャンル	1		1		
4チャップ(大)	1			1	"
かうシ	1	1			
わさび	2	1	1		
ソース	5合	5合			
ショウガ	200匁		100匁	100匁	社長組
飲料品					
茶	150匁		100匁	50匁	"
紅茶	2	1	1		
練乳	2	1	1		
粉乳	1		1		
コーヒー	1			1	"
カルピス(大)	1			1	社長組
アタック食糧					
ピーナツ	600匁		300匁	300匁	社長組
チルド	300匁		300匁		
甘細豆	300匁		300匁		
4-ズ	2	) 非常食	2		
ヒットビー	6		6		

主 食	総 額	先 鋒 隊 持 券	後 鋒 隊 持 券
米	各人一日三割計		
パン	50コ	10コ	石原或田組 20コ
小麦	7束	5	社長組 20コ
小麦粉	30コ	20	社長組 2
マカロニ	2袋	1	" 10
副 食			" 1
ハム	2本 (400gずつ)	1	
レバー	1本	300g	石原-組 300g
干菜	800g	500g	社長組 400g
ツナ	600g	400g	社長組 300g
福神漬	200g	100g	" 200g
味噌	400g	100g	北川組 100g
肉	200g	100g	社長組 200g
口カキ	10束	6束	北川組 200g
野菜	10本	3本	社長組 4束
至急	30%		石原-松田組 2%
大根	15%		社長組 3%
豆腐	15%		北川組 2%
高菜	15%		
人参	10%		
大根	5%		
大根	10%		
マーガリン	7包	4	社長組 3

書類記入は当日、松本市神明町 第三浦島 (山の店前) で。

食糧 配分

高次・酒次 (16~22日 四名) 生野隊 (善治場→生沢→酒次→横尾)

米 9升	パン 10丁	冷凍 2束	店東麵 10	ハム 1本	レバー 300g
干菜 300g	佃煮 200g	福神漬 100g	漬物 100g	ワカメ 5	野菜 3x
茶 50g	紅茶 1	練乳 1	ピーナツ 300g	干ブドウ 100g	4-ズ 1
ヒットビー 2	塩 2g	味噌 300g	醤油 5g	砂糖 1g	酢 3g
カラダオレ 2g	シコ 50g	味噌 1	コショウ 1	韓国 2	モーニング 2
カレー (即席) 2	ホタテ 1.5	わさび 1	ソース 2g	ヨーグルト 1	スキニール 1
				ケチャップ 2	マーガリン 2

・横尾 (23~25日 七名) 石原・松田隊 (善治場→横尾)

米 6升	パン 10丁	冷凍 1	マカロニ 1	レバー 300g	マーガリン 1
------	--------	------	--------	----------	---------

・明神 (26~28日 七~八名) 全員 (善治場→ヒョウケニ池)

生沢・酒次・横尾の残品

米 6升	パン 10丁	店東麵 5	豚肉 200g	干菜 100g	佃煮 100g
漬物 100g	野菜 1x	マーガリン 1	干ブドウ 50g	甘納豆 150g	干菜
ヒットビー 2	練乳 1	茶 50g	ヨーグルト 2g	味噌 100g	ハヤシ

・奥又白・滝谷 (29日~7日) (善治場→奥又一→市後)

現在迄の残品

パン 50丁	冷凍 4束	店東麵 15	マカロニ 1	ハム 1本
レバー 400g	干菜 400g	佃煮 300g	福神漬 100g	漬物 200g
ワカメ 5束	野菜 6x	マーガリン 3	塩 1.5g	味噌 400g
醤油 5g	砂糖 1.5g	角砂糖 1	酢 2g	カラダオレ 1g
シコ 100g	ケチャップ 2	味の素 1	コショウ 1	韓国 2
モーニング 2	ニョネズ 1	カブー 1	p.b 1	小麦粉 1
ホタテ 2	ケチャップ 1	カルピス 1	カラシ 1	わさび 1
ソース 3g	ニョーガ 100g	茶 70g	紅茶 1	練乳 1
コーヒー 1	ピーナツ 300g	干ブドウ 150g	甘納豆 150g	4-ズ 1
ヒットビー 2				

合宿費

入山日数 10日以上 ￥1,500.-

” 10日未満 ￥1,000.-